

発行所
動物資料展示館
旭川市
旭山動物園
☎ 36-1104



くもざる・かびばら館がオープンしました！！ ASAHIYAMA ZOO

お待たせしました！！

音楽隊のリズムにのって



晴れやかにオープン！



注目をあびた開幕でした



まだまだ進行形！ くもざる・かびばら館

8月7日、晴れて「くもざる・かびばら館」のオープンを迎えることができました。「クモザルが逃げ出してしまうのではないか？」そんな心配をよそに、尻尾をたくみに使って、ジャングルジムを行き来していました。くもざる・かびばら館のオープンにあわせて日本モンキーセンターからやってきた、フミ。

新施設に入って早々に元気よく動き回っている様子を見ると、性格はちよっぴりやんちゃなのかもしれない。周りのサルから毛づくろいされ、どうやら仲間入りできた様子です。

新しくやってきた フミに毛づくろい

仲間入りできた様子

があると思っていたものの、どうやらまだの様子。これからこの施設で新たな命を育んでくれることを楽しみにしています。

一方、カビバラ夫婦はというと、後からきたクモザルに驚いたようで、しばらくは隅のほうに2匹寄り添っていました。ただ泳ぐすがたも見られるようになり、緊張もほぐれてきたようです。

昨年、9頭の子どもたちを送りだしたこの夫婦。今年も出産があると思っていた



落ち着いた、くもざる・かびばら館のオープンとなりました。くもざる・かびばら館はまだまだ進化の途中。この後、ロープを変化させ、クモザルの動きをひきだすようですよ。パ



頭上注意

- クモザルは時々、アーチの上からウンチやおしっこをします。アーチの端でクモザルが座っている時は特に気をつけてご覧ください。



さらにピンと張ることで今度細長いロープの上でもその行動が見られるのではないかと予測。その安定をはかっているのがあの細長い尻尾なのです。クモザルの動きを引き出す作戦はまだまだ進行中。これからどうぞお楽しみに！